

戦 評

大会名 第65回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会

女子決勝

会場名： 一関市総合体育館

主 審： 多田 直樹

副 審： 佐々木 泰幸

試合結果

盛岡女子	3	$\left\{ \begin{array}{l} 25 - 12 \\ 25 - 13 \\ 25 - 11 \\ - \\ - \end{array} \right\}$	0	高 田
------	---	---	---	-----

戦 評 試合時間 1時間 02分

4年連続で同じ対戦カードとなった決勝は、盛岡女子3番宮本のダイレクトスパイクで幕を開けた。序盤、高田は4番佐藤にボールを集め攻撃するも盛岡女子の高さのあるブロックに捕まり得点をあげることが出来ない。一方の盛岡女子は全員が得点にからむ攻撃でこのセットを先取。第2セット、流れをつかみたい高田は、10番井上、5番佐々木にボールを集め、また、選手交代で反撃の糸口をつかもうとするが、盛岡女子4番細川の巧みなトスワークでブロックの的をしぼらせず、危なげない試合展開でこのセットも連取する。

第3セット、後がない高田は粘りの全員バレーでボールをつなぎ逆転のチャンスを狙う。

しかし、中盤から1番金野のサーブで相手レシーブを崩し、8連続得点。終始相手を寄せつけなかった盛岡女子が全国大会への切符を手にした。

7～10行にまとめること。

戦 評 者： 澤田 力

岩手県バレーボール協会